

支え合いのまち 稲毛



稲毛区支え合いのまち推進協議会だより No. 32

令和7年10月1日発行

編集：稲毛区支え合いのまち推進協議会事務局

稲毛区穴川4-12-4（稲毛保健福祉センター内）

TEL: 284-6141 FAX: 284-6193

「支え合いのまち稲毛」の推進に向けて

稲毛区支え合いのまち推進協議会 委員長 眞智 洋二

稲毛区支え合いのまち推進協議会は、地域の皆様が主体となって地域の様々な取組に関わり、地域生活・社会をより豊かなものしようとする活動を支援するため、平成18年から開催され、今年19年目を迎えます。

協議会では、地域活動で大きな役割を担っている社協地区部会より、他の団体等と連携・調整を図りながら地区部会エリアで幅広い年齢層を対象に行われている活動の状況についてご報告いただいております。

しかし、コロナ禍等社会環境等の変化と相まって、昨今、特定分野・目的に特化した団体等による活動が非常に活発化しており、協議会にも委員として多くの方にご参加いただいているところです。協議会としましては、皆様が住み慣れた地域で安心して生活が送れる地域社会の実現には、双方が各々の活動を補完する存在として今まで以上に協力・連携していくことが望ましいと考えております。そのため、今回のたよりでは、特定の組織の活動を皆様にご紹介させていただきました。

協働・共生の社会の実現に向けて、協議会としましては地域の皆様のお力添えをいただきながら今後も活動の推進を図って参りたいと考えておりますので何卒よろしくお願いいたします。



つながって、つづいていく地域づくりを



コミュニティケア街ねっと

コミュニティケア街ねっとは、誰もが自分らしく安心して暮らせる地域をつくりたいと活動している認定NPO法人です。



健康麻雀やヨガの教室（地域交流「あみいこ」）、放課後のこどもの居場所（こどもカフェ3rdプレイス虹）、孤食・個食の解消を目指した地域食堂～みんなのテーブル～などを開催して、地域の方々の出会いと交流の場をつくってきました。

最近では健康麻雀教室が盛況で、ここで出会い親しくなった方たちが連れ立って地域食堂に来ることもあります。コロナ禍を経て、気軽に人と会える嬉しさ、楽しさを感じているようです。参加するだけでなく「地域のために何かしたい」「ボランティアしたい」という問い合わせも増えています。

私たちの活動は、関連する団体との連携や、ボランティアさんの力で成り立っています。地域食堂では70歳代の方が料理の腕をふるい、定年退職した男性はこどもカフェで子どもと遊びながら見守りをしてくれています。得意なことや希望をお聞きしてボランティアのコーディネーターもしているのですが、複数の活動に関わる方は世代を超えて地域での顔見知りが増えて、とても楽しそうです。

また地域食堂ボランティアを中心に、子ども食堂や赤ちゃん和妈妈の居場所も始まりました。これは「子どもたち、子育て中のママ・パパのためにホッとできる場所をつくりたい」という同じ地域に住む方たちの想いがカタチになったものです。



ボランティア活動を通して仲間と出会い、楽しんで参加していたら誰かの助けになっていたり、何かでつながって助けられた人が次の担い手になることもあります。そんなふうに支えたり、支えてもらったりしながら、つながって、つづいていく地域を目指していきたいと思っています。

こんにちは！生活支援コーディネーターです！

○生活支援コーディネーターとは…

千葉市からの委託により、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備に向けた調整役として、稲毛区では区域を担当する第1層生活支援コーディネーター1名と、各あんしんケアセンター圏域を担当する第2層生活支援コーディネーター5名が配置されています。

高齢者が住み慣れた地域で安心・安全に暮らしていけるよう、関係機関・団体と連携し、高齢者の日常生活支援体制の充実・強化を図るとともに、社会参加や生きがいづくりの機会の創出、生活課題の解決に向けた活動に取り組んでいます。



○生活支援コーディネーターの主な活動内容

地域ニーズと地域資源のマッチング ～サービス情報を提供し、つなぎます～

高齢者の日常生活に関する困りごとに対し、生活支援・介護予防サービスの情報提供を行います。
不足するサービスについては、住民、ボランティアや社会福祉法人、企業等と連携して、新たな仕組みの構築に向け取り組みます。

地域資源の把握

～地域の支え合いに関する情報を整備します～

高齢者の支援に必要な地域の居場所や生活支援に関するサービスなどの情報を把握します。
生活支援コーディネーターが把握した情報は、「千葉市の生活支援サイト」で公開しています。



こんな地域の声へ、情報を紹介しています!!

Q「近所で運動ができる場所はないかしら」
A「グラウンドゴルフサークルや体操教室がありますよ」
Q「足が痛くて…買い物が大変だな」
A「お近くの移動販売を利用してみませんか」

こんな情報を集めています!!

サロン・茶話会、健康体操教室、ウォーキンググループ、グラウンドゴルフ、配食サービス、ごみ捨て支援、移動販売、公園、商店など

地域資源の創出・担い手の養成 ～高齢者の社会参加を応援します～

いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、様々な地域資源の創出に向け、地域住民とともに必要な活動を作ったり、活動する人を養成したりします。

ネットワークの構築

～多様な主体と連携して取り組みます～

住民主体の活動団体や地域運営組織、NPO法人、民間企業等の多様な主体と連携し、地域づくりに取り組みます。

こんな地域の声があります!!

「地域で高齢者への声かけ活動をしたい。どうしたらできるかな」
「趣味や特技を、地域で生かせる方法はないかな」
「集会所で気軽に集まれるサロンを始めたい」

【地域資源って何?】

ここでの地域資源とは「住民の暮らしを支えている人、物、情報などを意味しています。例えば、ご近所付き合いや友人などの人間関係、サロンや公民館などでの活動、助成金、生活の知恵、地域の風習なども地域資源と呼んでいます。

資源の価値はその人や地域によって異なるため、さまざまな視点から地域資源を集めています。

○生活支援コーディネーター連絡先

	担当圏域 (千葉市あんしんケアセンターと同じ)	事務所所在地	連絡先
2層 SC	【山王圏域】 柏台、小中台町、小深町、山王町、 長沼町、長沼原町、六方町、宮野木町	〒263-0054 稲毛区宮野木町 1730-66 あんしんケアセンター宮野木出張所内	☎307-9010 FAX307-9011 ✉ansinmiyanogi@souju-kai.or.jp (代表)
	【園生圏域】 あやめ台、園生町	〒263-0051 稲毛区園生町 470-1-101 あんしんケアセンター園生内	☎306-6881 FAX306-6882 ✉ansin_sonnou@yahoo.co.jp (代表)
	【天台圏域】 作草部町、作草部、千草台、天台町、天台、 萩台町	〒263-0016 稲毛区天台 4-1-16 あんしんケアセンター天台内	☎284-6811 FAX284-6866 ✉ansin-midori@ae.wakwak.com (代表)
	【小仲台圏域】 穴川町、穴川、小仲台、轟町、弥生町	〒263-0043 稲毛区小仲台 2-10-8 IK ビル小仲台 2階 千葉市あんしんケアセンター小仲台内	☎307-5780 FAX307-5781 ✉anshin.konakadai@kazenomura.jp (代表)
	【稲毛圏域】 稲丘町、稲毛、稲毛台町、稲毛町、稲毛東、 黒砂、黒砂台、緑町	〒263-0031 稲毛区稲毛東 3-6-28 あんしんケアセンター稲毛内	☎216-2831 FAX216-2832 ✉ansin-inage@engokai.or.jp (代表)
1層 SC	稲毛区	〒263-8550 稲毛区穴川 4-12-4 稲毛保健福祉センター3階 千葉市社会福祉協議会稲毛区事務所内	☎284-6160 FAX290-8318 ☎080-4076-9252 (専用) ✉inage@chiba-shakyo.jp (代表)